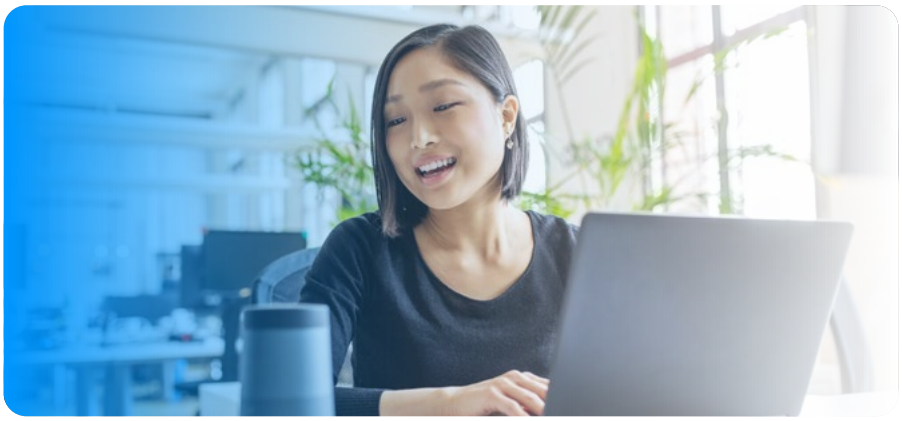
Evidian

Enterprise SSO
ビジネスにフォーカスし続けるために

どこからでも安全にアクセスできるシングルサインオン

ユーザーがパスワードを記憶したり入力したりする手間をはぶきます。Evidian Enterprise SSOは、すべてのユーザー、企業、および組織に機敏なシングルサインオンを提供します。

Evidian Enterprise SSOは、パスワード管理を自動化することで、ユーザーのアプリケーションアクセス操作を簡素化し、セキュリティ・ポリシーへの準拠を推進します。



アプリケーションへのアクセスを合理化し、強化する

Evidian Enterprise SSOでは、ユーザーに代わってアプリケーション・パスワードを自動的に入力し、貴社が定義した厳密なポリシーに従って変更をすることで、アプリケーションのアクセスセキュリティを保証できるようになります。その結果、ユーザーは貴社の定めたセキュリティポリシーに自然に準拠します。マウスを数回クリックするだけで、アクセス権とロールを管理できます。たとえば、Evidian Enterprise SSOは、各アプリケーションに対して透過的に強化されたパスワードを管理できます。特定のポリシーを通じて、機密性の高いアプリケーションでシングル・サインオンを実行できるように、再認証または特定の 認証方法（スマートカード、ワンタイムパスワード、生体認証など）の使用を要求できます。

コストの最適化

ヘルプデスクに電話をかけるたびにコストが発生します。Evidian Enterprise SSOのおかげで、従業員がアプリケーションのパスワードを失うことがなくなるため、ヘルプデスクへの連絡を最大30%減らすことができます。

さらに、パスワードエラー後にアカウントがロックされた場合に発生するコストのかかる手順を回避できます。

Evidian Enterprise SSOは、アプリケーション内のアクティブなアカウントのリストを自動的に作成することで、関連するライセンスコストを最適化できます。

共有アカウントとユーザー間の委任を保護

Evidian Enterprise SSOを使用すると、従業員は同じ汎用アカウントを安全に共有したり、不在とする期間に相互にアクセスを委任したりできます。

ユーザーはパスワードを公開する必要がなく、名前で監査されます。

Webポータルのおかげで、既に休暇中のユーザーは、簡単なWebページを介してアカウントの全部または一部をリモートで委任し、セキュリティポリシーに完全に準拠することができます。

情報システムが法律や規制に準拠していることを確認

Evidian Enterprise SSOでは、Sarbanes-Oxley (米国企業改革法)、医療機密に関する法令、PCI DSS、財務の完全性に関する法律などの法的要件や規制要件への準拠を支援します。

従業員のアプリケーションやPCへのアクセス試行を監視できます。Windowsアカウントや汎用アプリケーションへのアクセスも含め、すべてのアクセスはユーザーIDで監査されます。これにより、アクセスポリシーが監視され、その目的を満たしていることを示すことができます。

Evidian Enterprise SSOにはレポートモジュールが組み込まれており、アクティビティ、スナップショット、リスク、監視、KPIなどの主要指標に関するダッシュボードを生成できます。レポートは、権限のあるユーザーがダウンロードできます。

ビジネス指向・容易な導入

非侵入型ソリューション

使用するアプリケーションを修正する必要はありません。Evidian Enterprise SSOは、Windows、Web、ターミナルエミュレータなど、さまざまな種類のアプリケーションでシングルサインオンを有効にします。

普遍的なソリューション

Evidian Enterprise SSOは、WindowsまたはMac OSワークステーション、タブレットPC、サーバ、CitrixやMicrosoftなどの仮想環境またはゼロまたはシンクライアントのような仮想デスクトップから実行できます。モバイルデバイス用のEvidian Enterprise SSOは、iOSおよびAndroidタブレットまたはスマートフォンでユーザーに付随します。ログイン情報、個人用メモ、およびシングルサインオンは常に安全であり、どんな端末からでもユーザーが利用できます。

モバイルアプリケーションへのゼロパスワードアクセス

Evidian Enterprise SSOは、Android SSOおよびiOS SSOソリューションというモバイルデバイス用版も提供します。モバイルデバイス用のEnterprise SSOは、アプリケーションパスワードを自動的に入力し、個人用のメモとパスワードをモバイルeVaultに安全に保存します。情報はプライベートクラウドに安全に保存され、ワークステーションとモバイルデバイスから利用できます。

モバイルデバイスを強力な認証デバイスに変える

QRコードでモバイルデバイスをアクティベートすると、企業ネットワークへの安全なアクセスポイントになります。モバイルデバイスでの認証により、アプリケーションへの安全なアクセスが許可されます。

既存のインフラストラクチャへの容易な導入

Evidian Enterprise SSOはユーザー・パスワードを収集するため、再定義する必要はありません。また、既存のプロビジョニングシステムに組み合わせることもできます。1つの部門から始めて、後で何千・数万ものデバイスにSSOを展開できます。Evidian Enterprise SSOは、LDAP、Active Directory、またはAD LDSディレクトリに基づいていますので、追加のハードウェアは必要ありません。

リモート・ユーザーのパスワード使用を排除

ユーザーは、内部または外部にかかわらず、多くの場合、仮想化環境で実行されているアプリケーションにリモートアクセスします。Evidian Enterprise SSOにより、ユーザーは仮想化されたアプリケーションのパスワードを記憶したり入力したりする必要がなくなります。たとえば、Evidian Enterprise SSOはCitrix XenApp、Xendesktop、ReceiverのCitrix Readyとして認定されています。他にもいくつかのソリューションに認定され、EvidianのWebサイトに掲載されています。

BYODおよび非管理対象デバイスに対するリモートアクセスとの統合

Web Access Managerを使用すると、シングル・サインオンが非管理対象デバイスにまで拡張されます。これにより、デバイスにエージェントをインストールしたり、内部ネットワークのアプリケーションパスワードを外部に公開したりする必要がなくなります。さらに、PC、タブレット、スマートフォンが、OAUTH、OpenID Connect、SAMLなどの標準プロトコルを介したIDフェデレーションを使用してクラウドアプリケーションにアクセスできるようにします。

強力な認証

Evidian Authentication Managerは、スマートカードまたは暗号化USBトークン、ハードまたはソフトOTP、生体認証、RFIDバッジ、QREntry付きスマートフォンなどを介したWindowsの強力な認証を強化および管理します。

Self-Service Password Request（SSPR）機能を使用すると、Windowsパスワードまたはアクセスカードを忘れたユーザーは、ヘルプデスクに連絡しなくても、オフラインでもアクセスのロックを解除できます。

Windowsセッションの緊急アクセス

Self-Service Password Requestを使用すると、ユーザーは、オンラインおよびオフラインで利用可能な緊急手順をセルフ・サービス・モードで実行して、自分でアクセスのロックを解除できます。これにより、多くのサポートコールが不要になります。この手順は、ログインウィンドウとWebポータルから実行でき、質問と回答を使用してWindowsセッションを開いたり、Windowsパスワードをリセットしたりできます。

手続きのセキュリティを強化するには、ヘルプデスクなしでも確認コードCAPTCHAを使用することができます。確認コードは、QRentry、SMS、またはEメールを使用してスマートフォン経由でヘルプデスクから送信できます。

ビジネス向け機能

Evidian Authentication Managerを使用すると、セールス・チームと支店の従業員がキオスクPCを共有できます。Windowsセッションを閉じて開くことなく、わずか数秒で独自の環境に切り替えることができます。

医師が病院で回診をするとき、セッションも一緒に動きます。無線バッジをタップするか、スマートカードを提示することでアクセスすることができます。

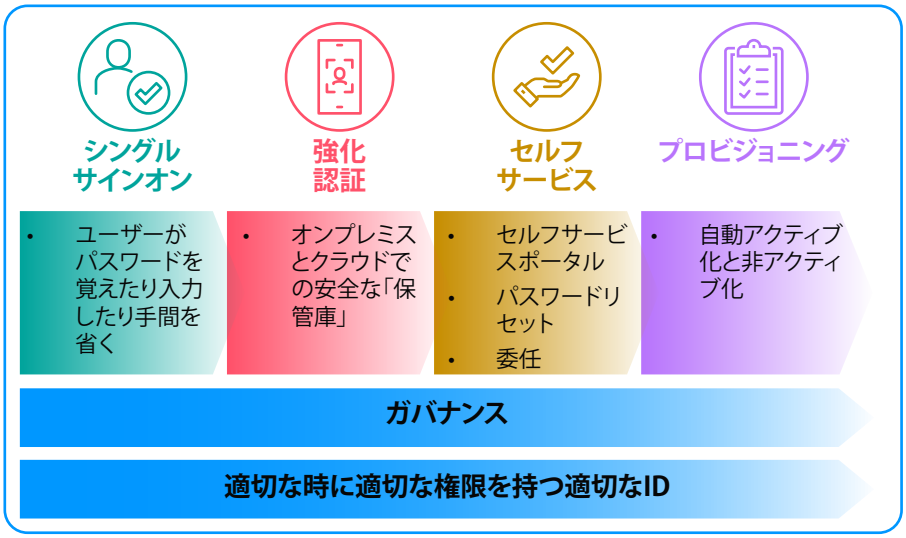
フロントオフィスまたはバックオフィスのトレーダーは、多くの場合、PCのクラスターを操作します。1つの認証で、そのクラスターを完全または部分的に、永続的または一時的にロック、ロック解除、および委任できます。

EvidianのIAMソリューションとの統合

Evidian Enterprise SSOは、EvidianのIdentity and Access Managementソリューションの一部です。貴社で導入ソリューションにID管理機能を簡単に追加できます。

- プロビジョニングでは、ユーザーへのパスワードの配布を停止できます。アプリケーションのアカウントが作成、削除、または更新されると、自動的にEvidian Enterprise SSOと同期されます。
- Enterprise SSOをポリシー管理に組み合わせて使用すると、アプリケーションのアカウントの実際の使用状況を知ることができるため、使用頻度の低いアカウントや使用されなくなったアカウントを削除できます。

  また、ユーザーへの影響を事前に把握しながら、セキュリティ・ポリシーを設計できます。
- Evidian Identity Governance and Administrationを使用すると、承認ワークフローと組み合わせたセキュリティポリシーによって、承認ガバナンスと、IDおよびサービスへのアクセスの完全なライフサイクル管理を実現できます。



詳しくはこちら evidian.com/ja/

© Eviden. Evidian is the registered trademark of Eviden. All products, brand names, service marks, trademarks and other names mentioned in this document are proprietary to their respective owners and are protected by applicable trademark and copyright laws. Evidian reserves the right to modify the characteristics of its products without prior notice.

CT-2200622-JR-FS-EVIDIAN-ENTERPRISE SSO-JAPANESE